

2023年度在学時調査

報告書

SEiNAN
GAKUIN UNIVERSITY

2023年度 在学時調査 実施概要

- **調査趣旨**：本学での学修、生活、進路に関する目標や希望等について確認し、
学生支援・大学運営等の改善を図る。
- **実施対象**：2023年度在学学生（1,2,3年次）
- **実施方法**：Web（Moodle）
- **実施期間**：2024年3月15日～4月22日
- **回答数**：3,097件（回答率52%、2023年度から開始のため前年度実施なし）

1. 学修について

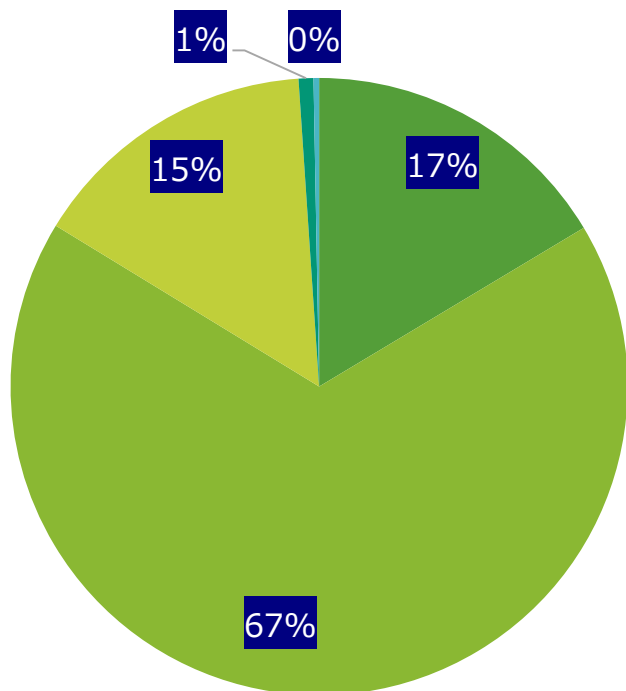
- (1) 授業に関する予習・復習の1日あたりの平均的な学修時間（期末試験期間除く）を1つ選択してください。
- (2) 授業以外の学修(資格取得等)に関する1日あたりの平均的な学修時間を1つ選択してください。
- (3) 授業以外の学修の具体的な目的(運転免許証の取得除く)を選択してください（複数回答可）。
- (4) 自学自習場所として利用頻度が最も多いところを1つ選択してください。
- (5) 図書館の1週間あたりの平均的な利用時間（授業時間除く）を1つ選択してください。
- (6) 教室（自習利用）の1週間あたりの平均的な利用時間（授業時間除く）を1つ選択してください。
- (7) 言語教育センターの1週間あたりの平均的な利用時間（授業時間除く）を1つ選択してください。
- (8) パソコン教室（1号館）の1週間あたりの平均的な利用時間（授業時間除く）を1つ選択してください。

今年度、1日あたりの平均的な学修時間

■ 授業に関する予習・復習（期末試験期間除く）

- 1時間が最も多く、67%
- 0時間は、17%

授業に関する予習・復習

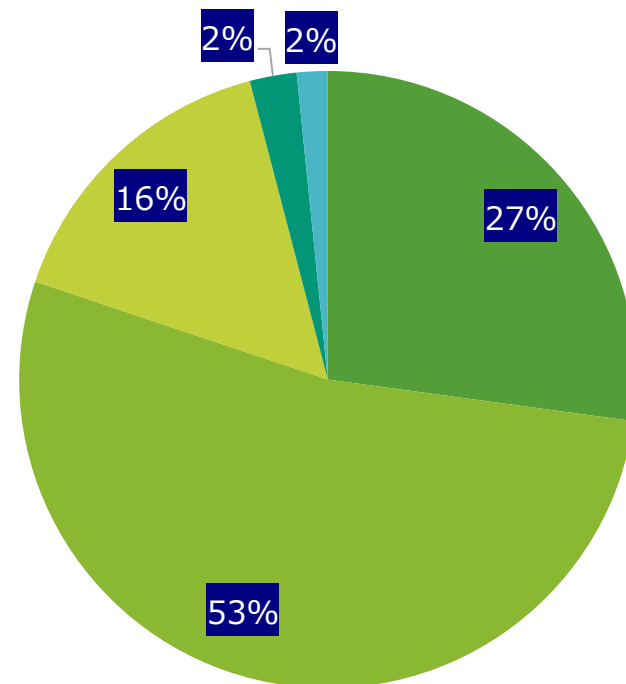


- 0時間
- 1時間
- 2～3時間
- 4～6時間
- 6時間以上

■ 授業以外の学修(資格取得等)に関する学修

- 1時間が最も多く、53%
- 0時間は、27%

授業以外の学修



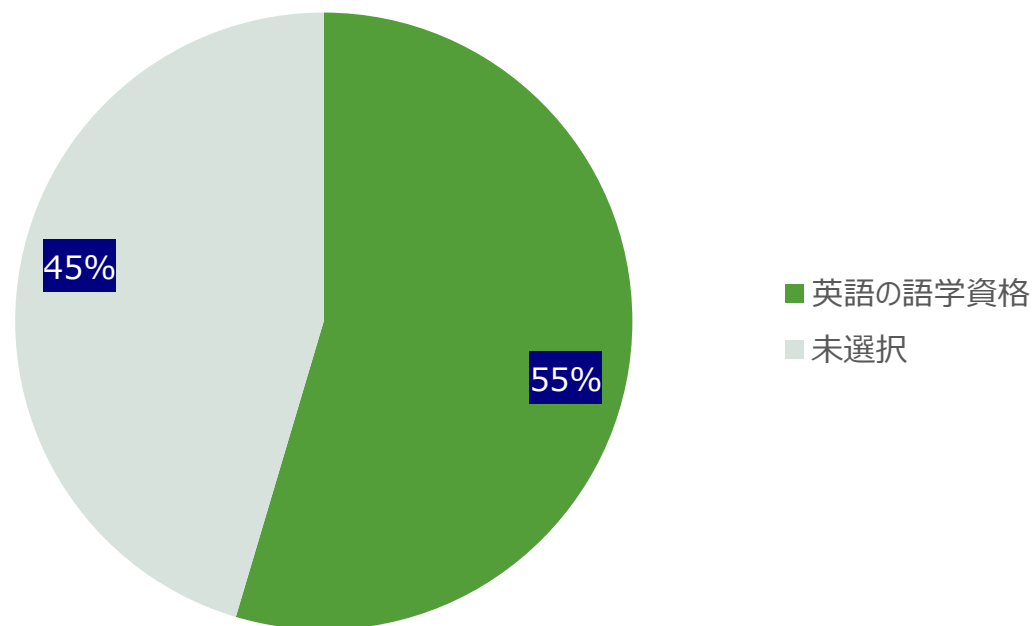
- 0時間
- 1時間
- 2～3時間
- 4～6時間
- 6時間以上

授業以外の学修の具体的な目的（複数選択可）

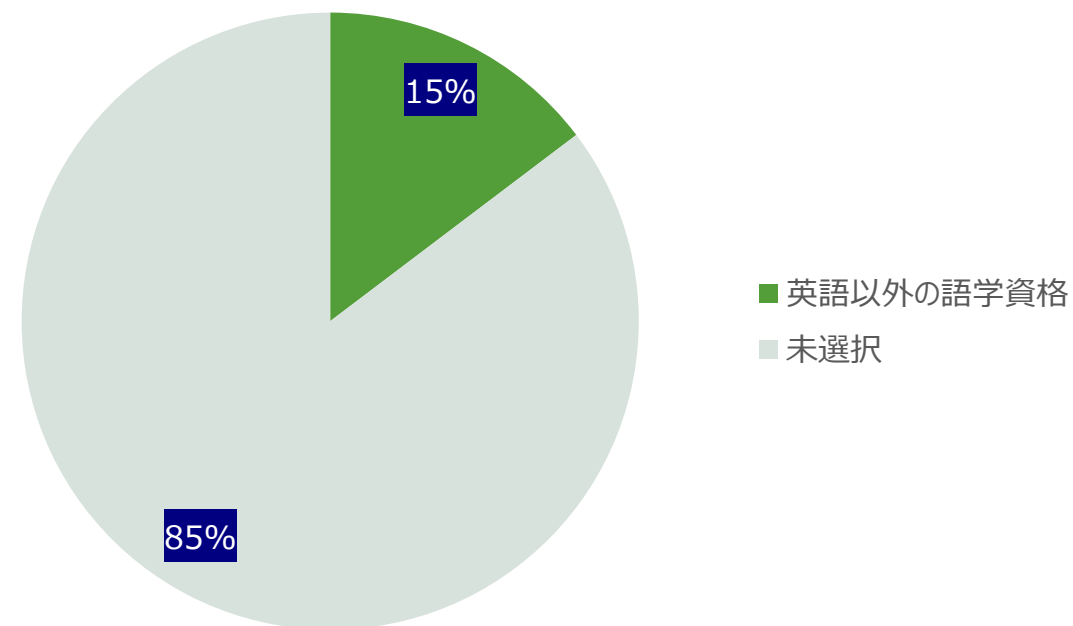
■ **英語の語学資格**を学修目的と回答した者は、55%

■ **英語以外の語学資格**を学修目的と回答した者は、15%

英語の語学資格



英語以外の語学資格

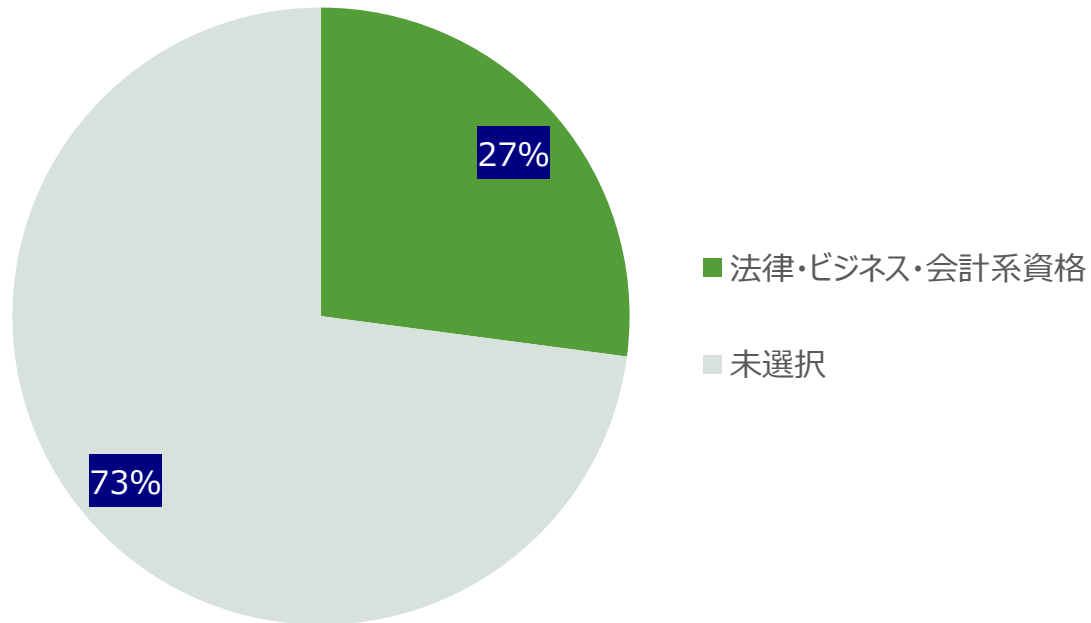


授業以外の学修の具体的な目的（複数選択可）

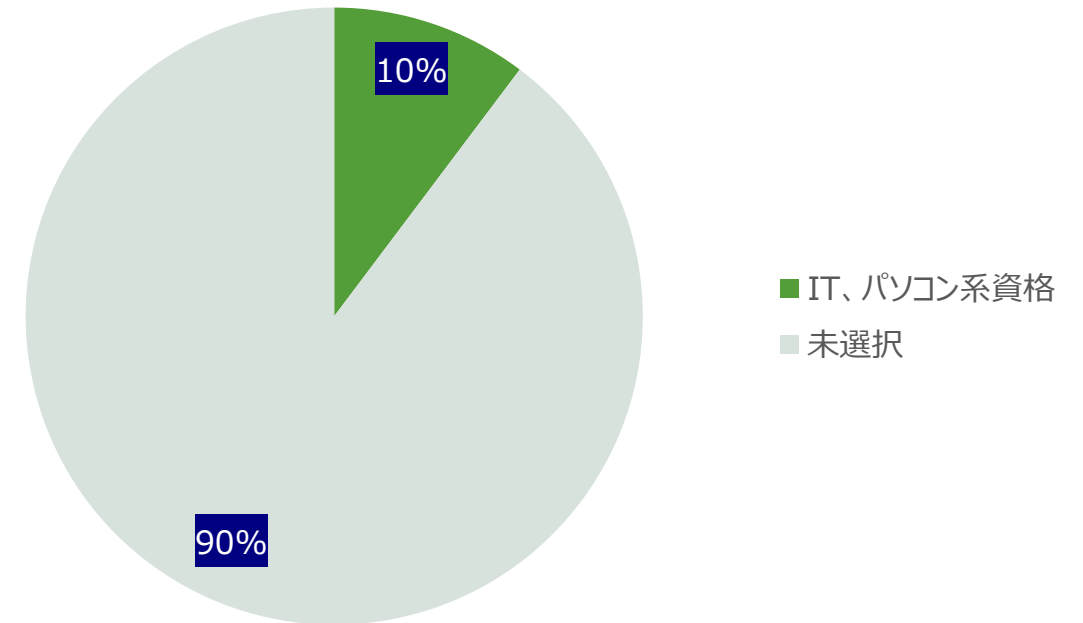
■ 法律・ビジネス・会計系資格を学修目的と回答した者は、27%

■ IT、パソコン系資格を学修目的と回答した者は、10%

法律・ビジネス・会計系資格

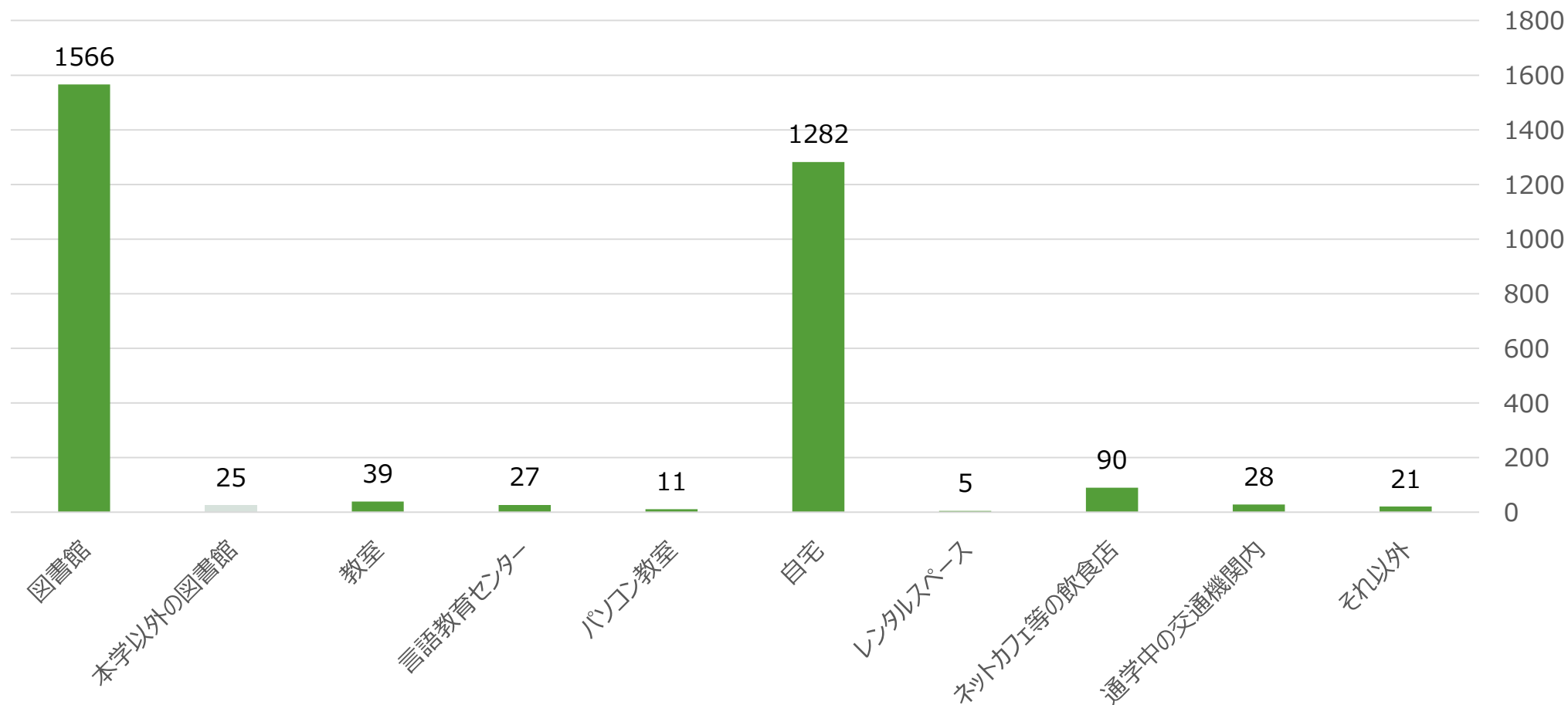


IT、パソコン系資格



自学自習場所として利用頻度が最も多いところ

■ 図書館が最も多く、次いで自宅が多い

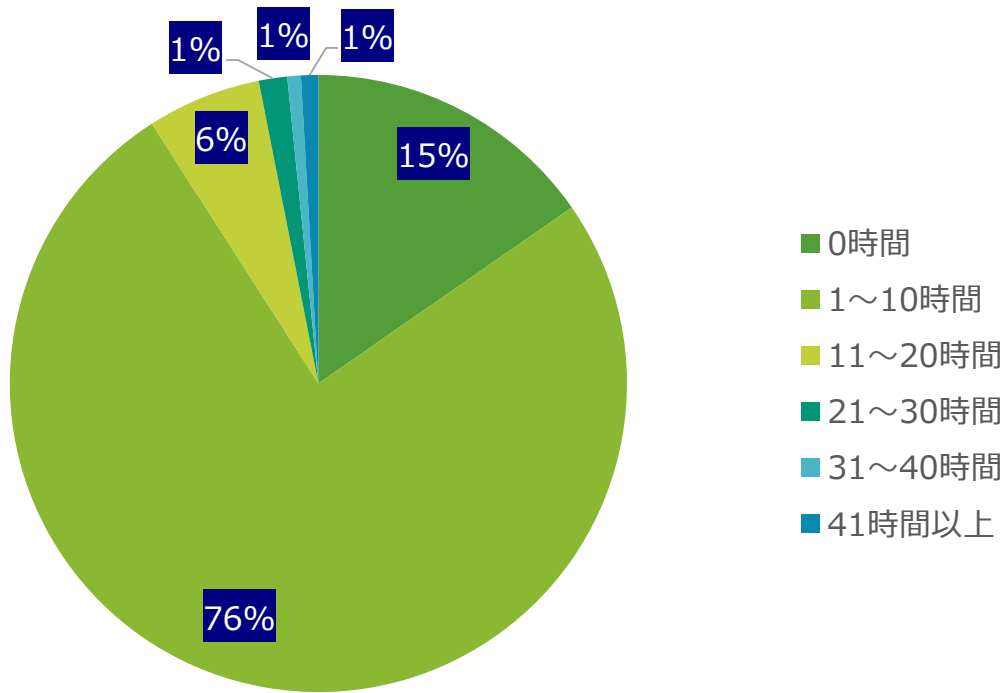


1週間あたりの平均的な利用時間（授業時間除く）

■ 図書館

■ 1～10時間が最も多く、76%

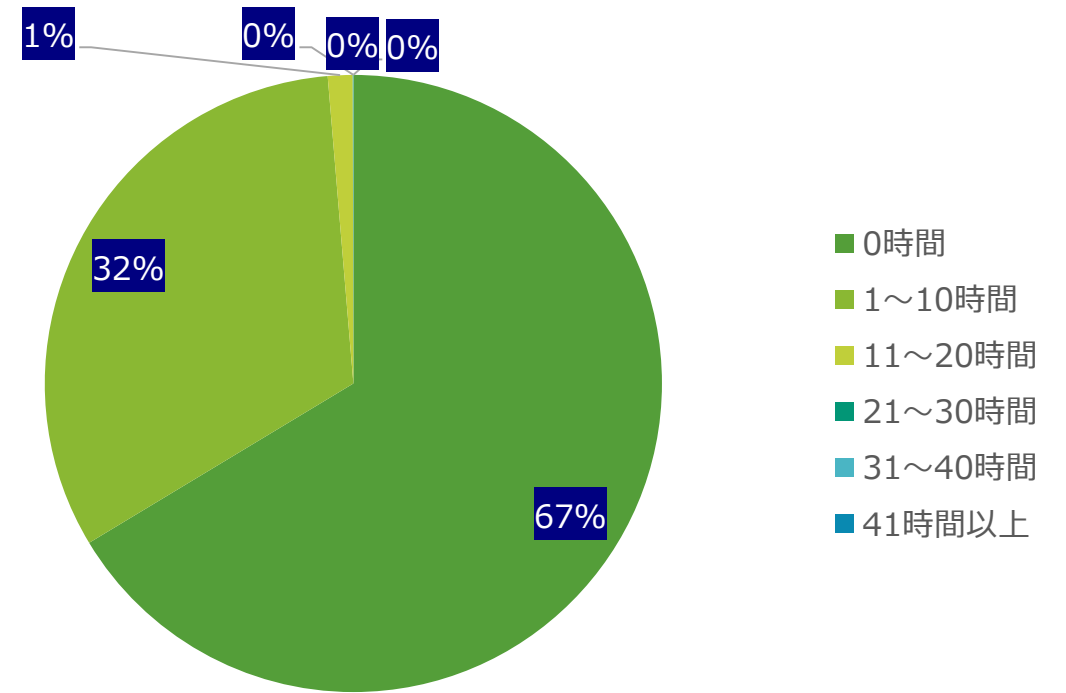
図書館



■ 教室

■ 0時間が最も多く、67%

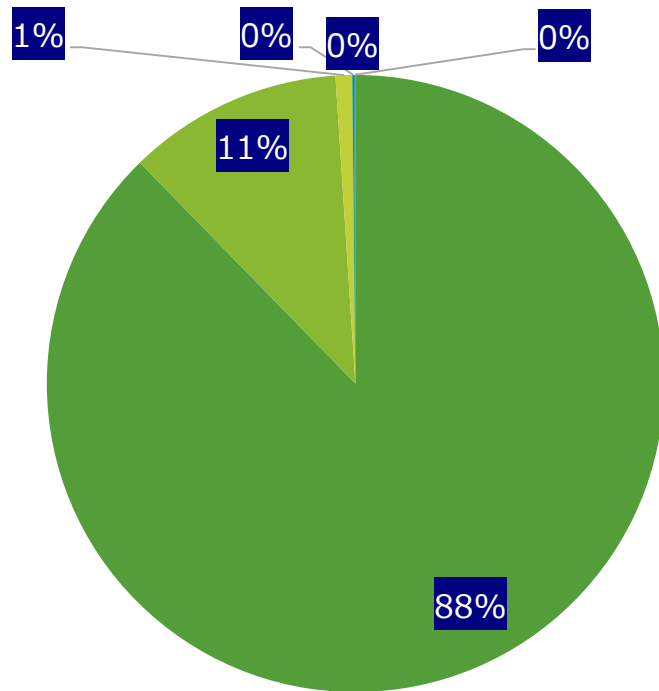
教室



1週間あたりの平均的な利用時間（授業時間除く）

- 言語教育センター
- 0時間が最も多く、88%

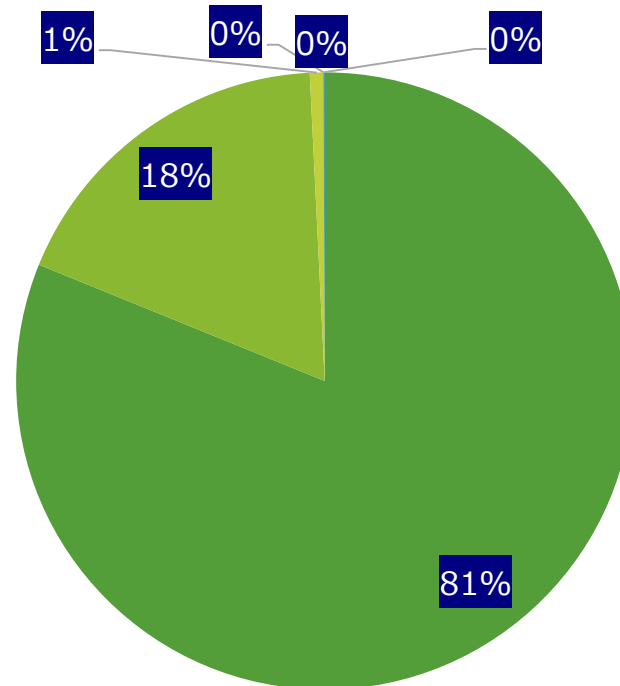
言語教育センター



- 0時間
- 1～10時間
- 11～20時間
- 21～30時間
- 31～40時間
- 41時間以上

- パソコン教室（1号館）
- 0時間が最も多く、81%

パソコン教室（1号館）



- 0時間
- 1～10時間
- 11～20時間
- 21～30時間
- 31～40時間
- 41時間以上

2. 学生生活について

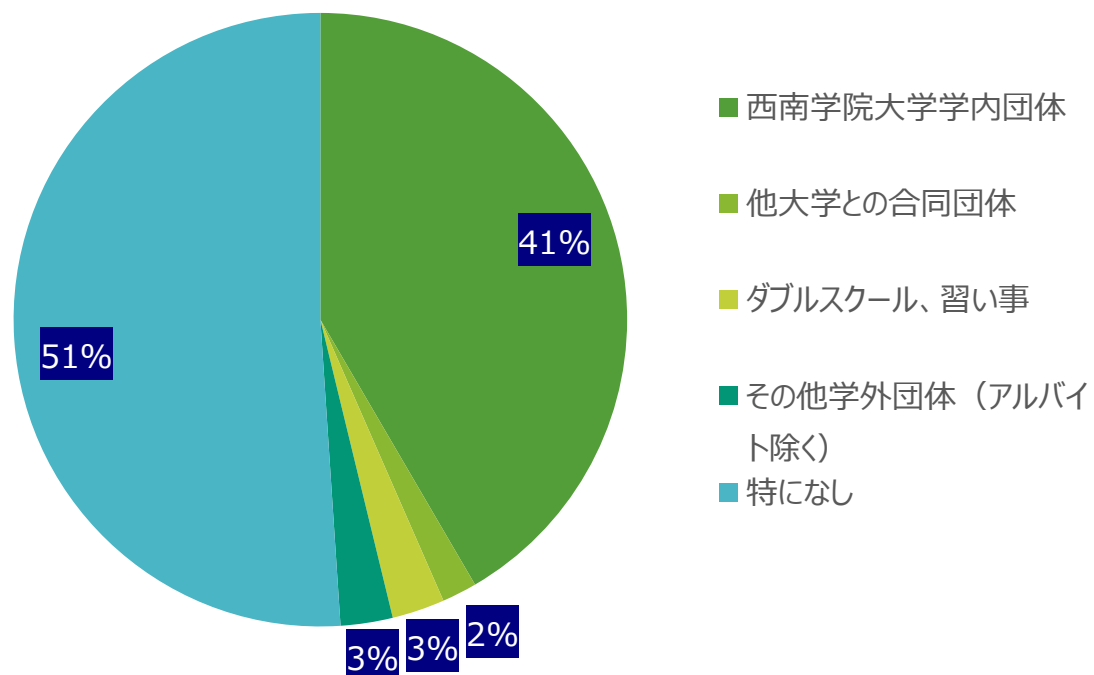
- (1) あなたは課外活動団体に所属していますか。最も多く参加しているものを1つ選択してください。
- (2) あなたは一週間あたり何時間、課外活動団体に活動していますか。
- (3) あなたは一週間あたり何時間、アルバイトをしていますか。
- (4) あなたは海外でのホームステイや留学の経験がありますか。
- (5) あなたはボランティア活動の経験がありますか。
- (6) あなたは大学在学時に受賞や表彰等をされたことがありますか。
- (7) 将来の進路について、現時点で最も希望するものを1つ選択してください。
- (8) 現時点で最も希望する業界や分野を1つ選択してください。
- (9) 現時点で最も希望する採用コースを1つ選択してください。
- (10) 現時点で最も希望する職種を1つ選択してください。

課外活動団体について

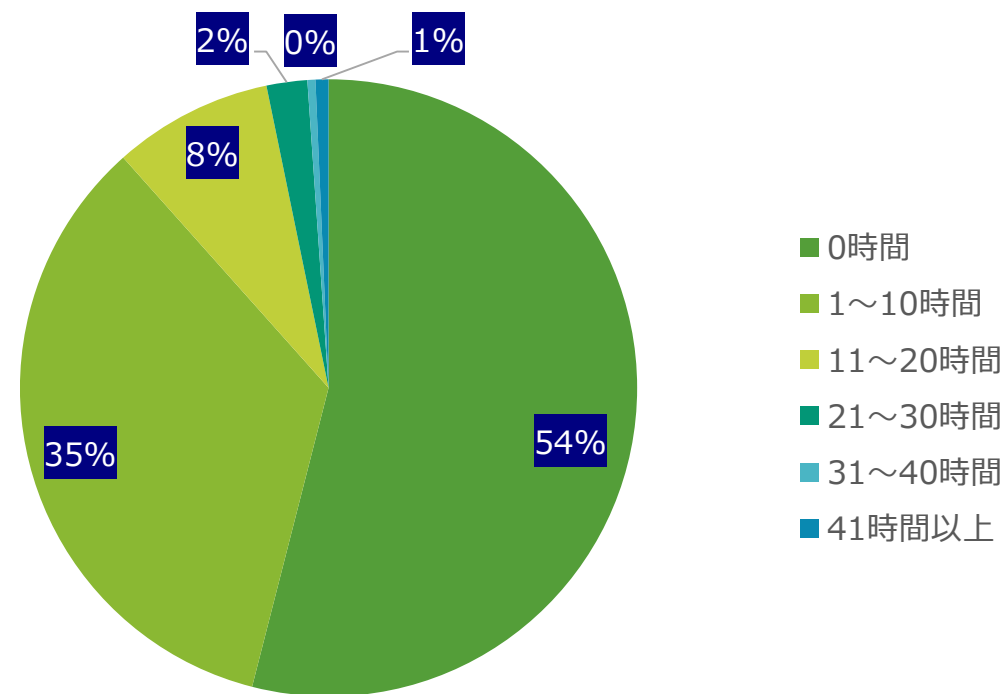
- 課外活動団体（最も多く参加しているものを1つ）
- 学内団体に加入している回答者は、41%
- 加入していない回答者は、51%

- **課外活動団体**での、2023年度一週間あたりの活動時間
- 課外活動団体に活動していない回答者は、54%（加入していない回答者の回答含む）
- 活動している回答者の活動時間としては、1～10時間の割合が最も高い

課外活動団体加入状況

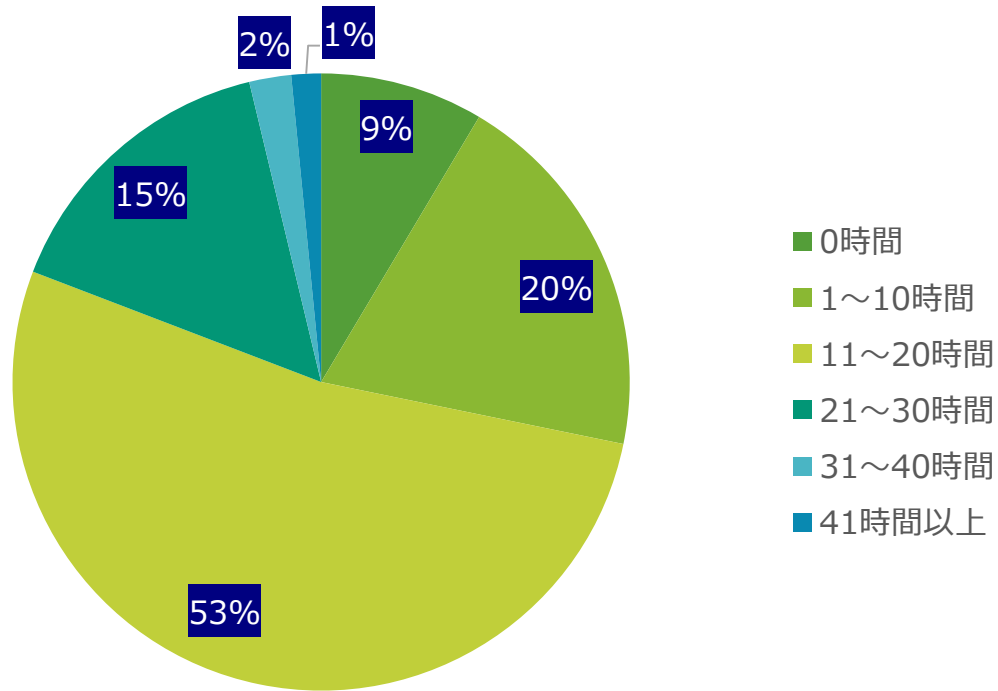


課外活動団体



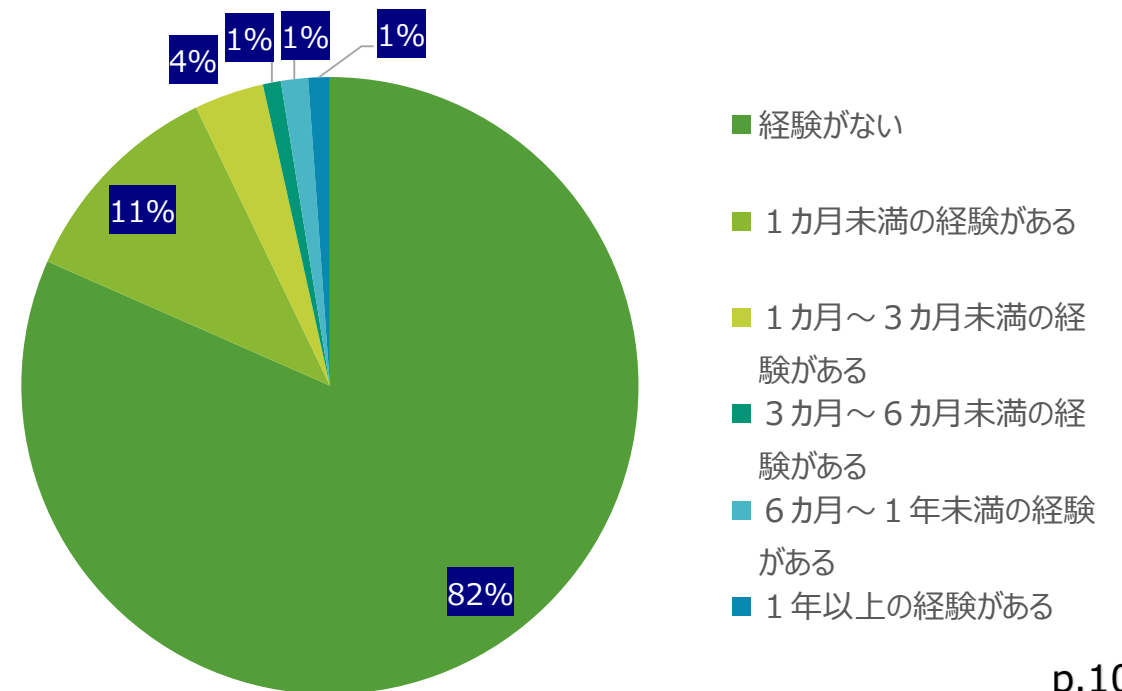
アルバイト

- アルバイトでの、2023年度一週間当たりの活動時間
- 回答者の約90%がアルバイトを行っており、週11~20時間勤務の割合が最も高い（53%）
- 「31~40時間」と「41時間以上」は併せて3%程度存在



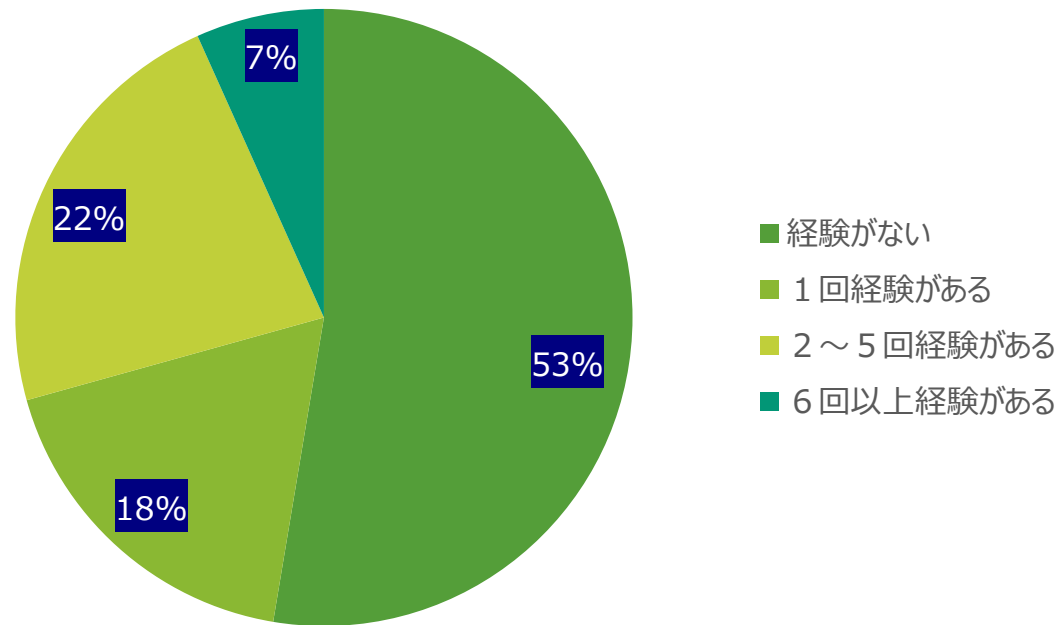
海外でのホームステイや留学の経験

- 海外でのホームステイや留学の経験（ある場合は、最も長い期間）
- 海外でのホームステイや留学の経験がない回答者は、82%



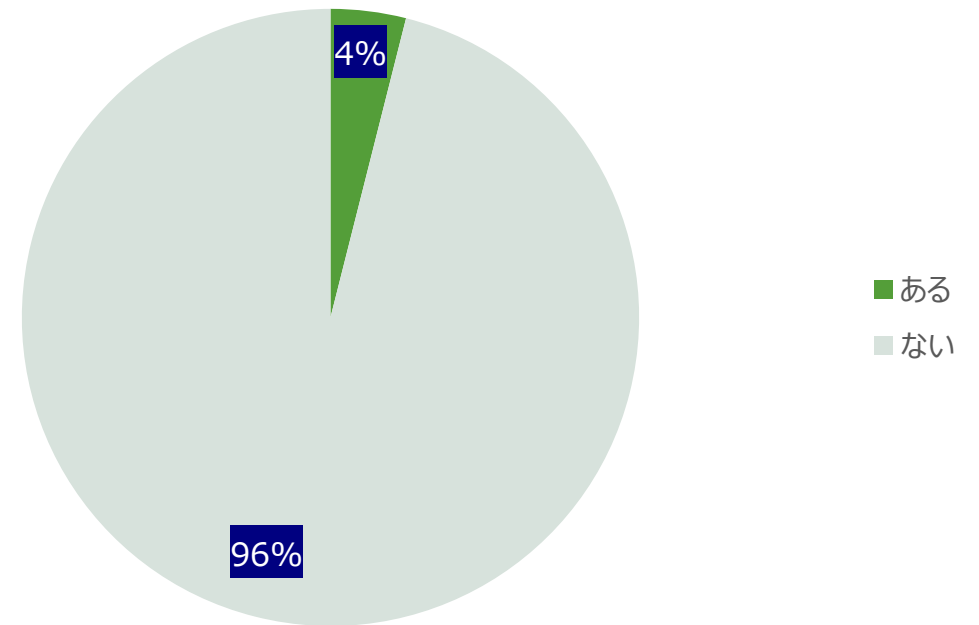
ボランティア活動経験

- ボランティア活動の経験がない回答者は、53%
- 複数回（2～5回／6回以上）経験のある回答者は、29%



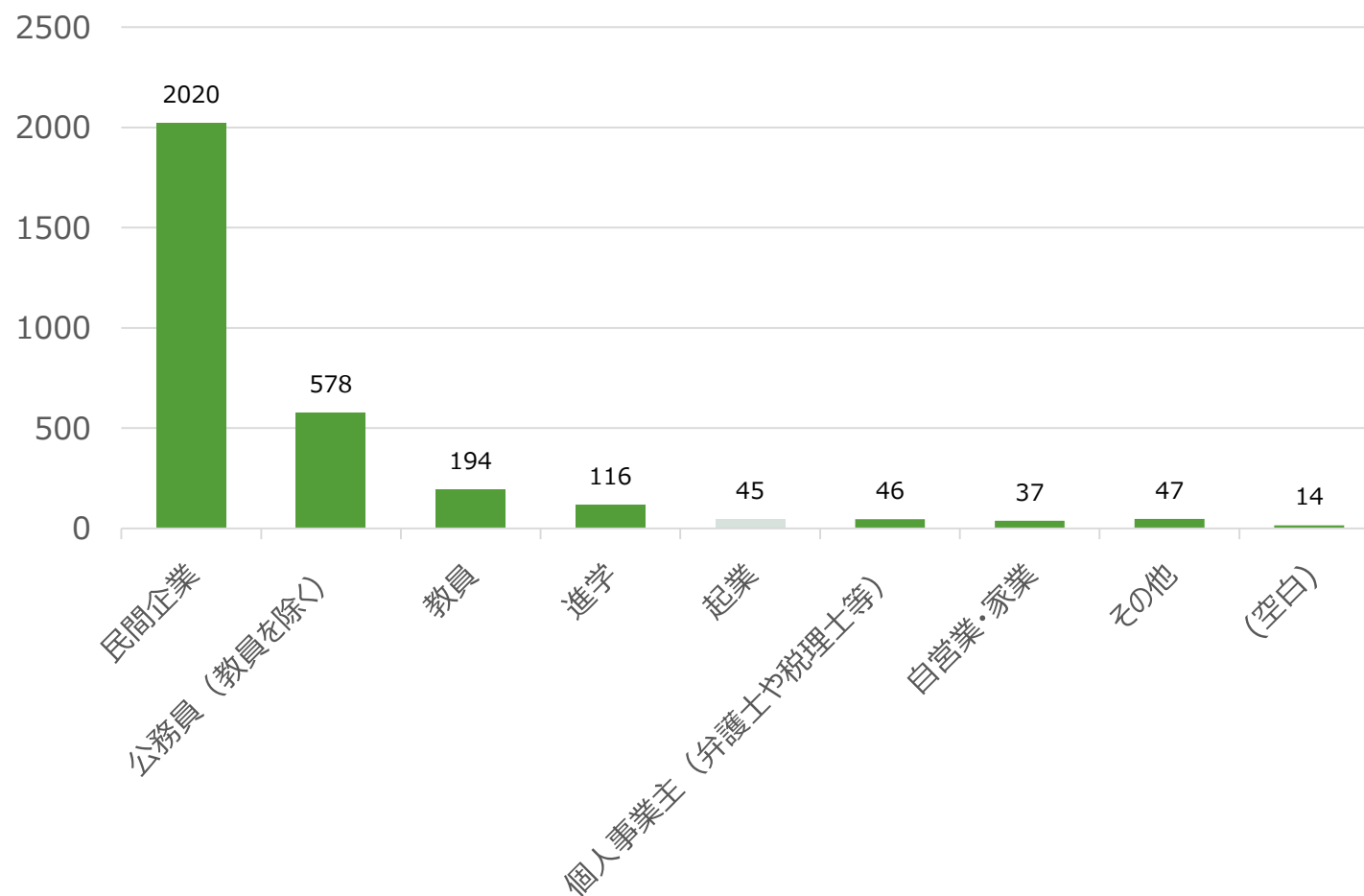
大学在学時の受賞や表彰等

- 大学在学時に受賞や表彰をされたことがある回答者は、4%



現時点で最も希望する進路について

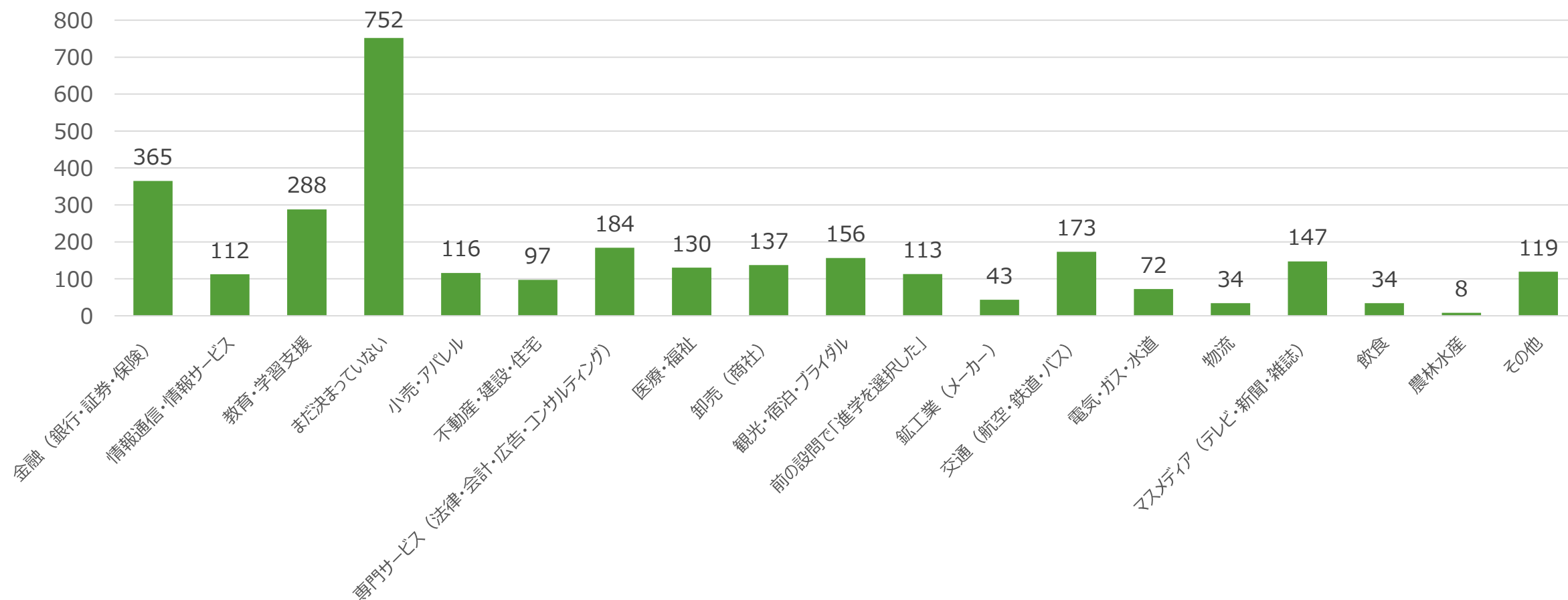
- 民間企業は、回答者の65%
- 教員を除く公務員は、回答者の18%
- 教員は、回答者の6%



現時点で最も希望する進路について

■ 進路先の業界や分野

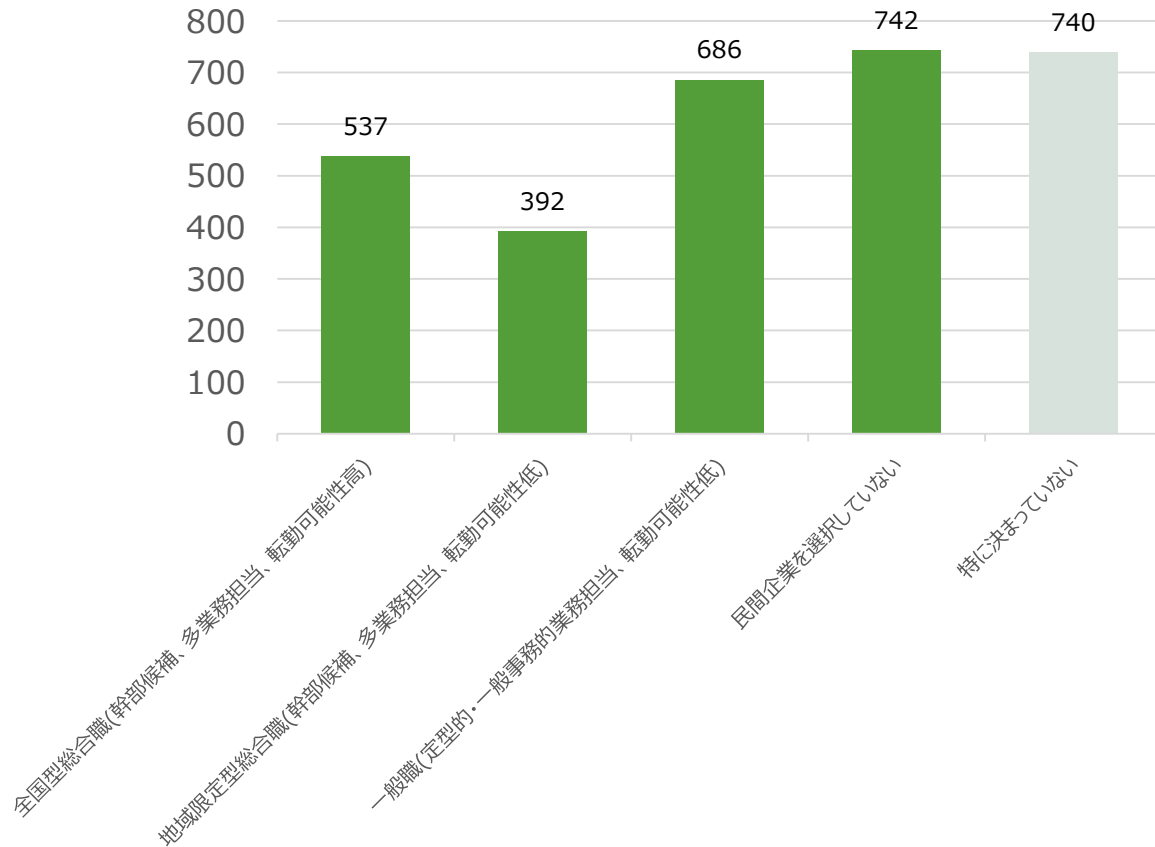
■ ①金融（銀行・証券・保険）、②教育・学習支援、③専門サービスの順に多い



現時点で最も希望する進路について

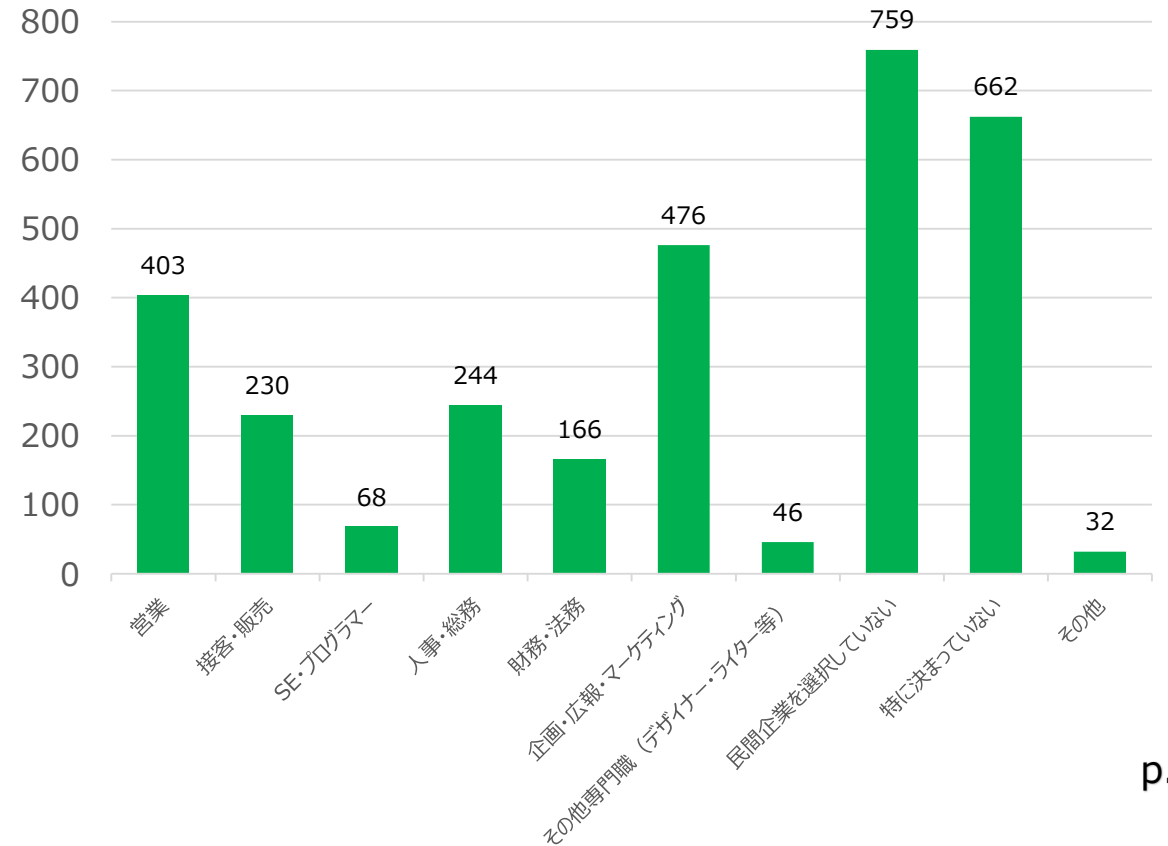
- 現時点で希望する採用コース
- 全国型総合職は、回答者の17.3%
- 地域限定総合職は、回答者の12.6%、一般職は22%

採用コース



- 現時点で希望する職種
- 企画・広報・マーケティングが多い (15.3%)
- 特に決まっていない、民間企業を選択していない数が多い

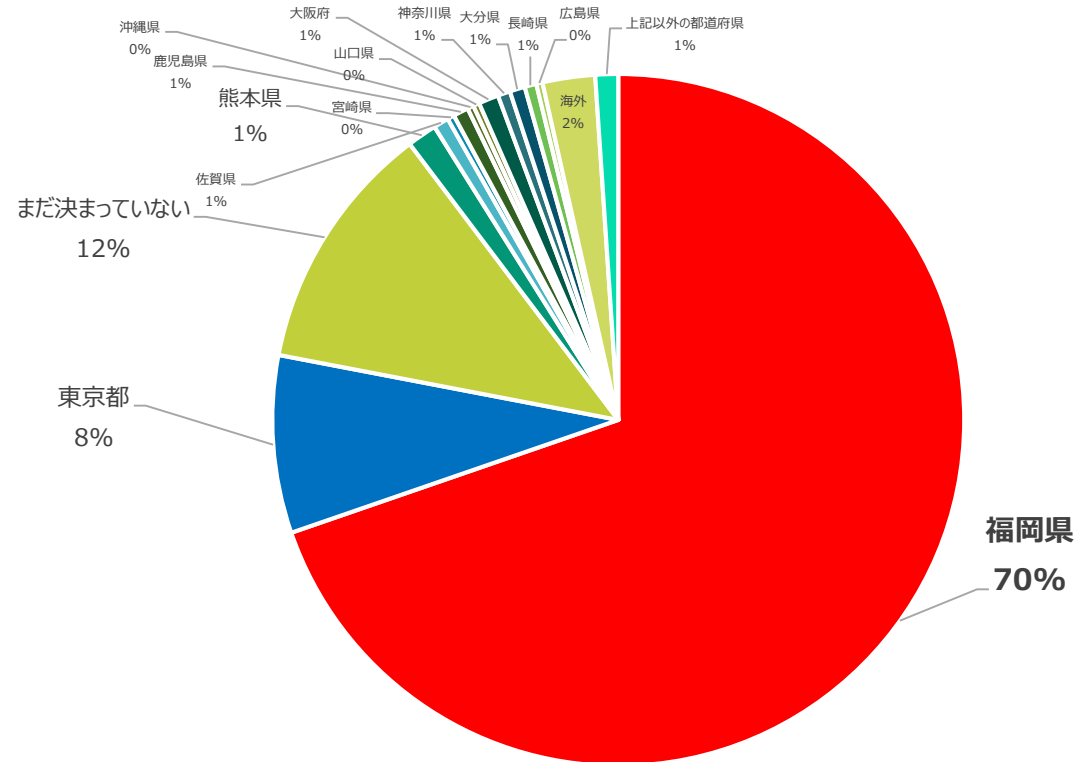
職種



現時点で最も希望する進路について

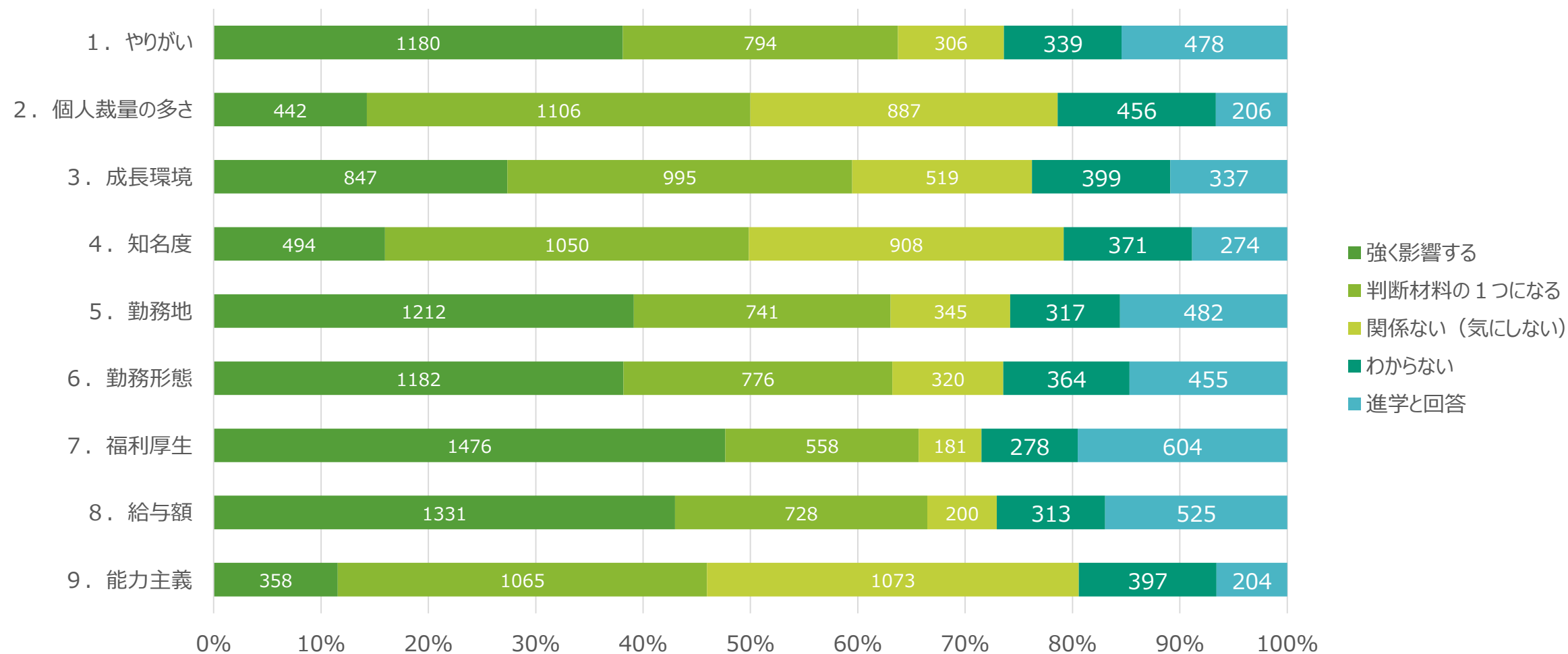
- 希望する勤務地
- 福岡県を希望する回答者は、70%
- 福岡県に次いで、まだ決まっていない（12%）、東京都（8%）

希望勤務地



進路を選択するうえでの影響度（現時点）

- 「強く影響する」と回答した項目のトップ3は、①福利厚生②給与額③勤務地
- 能力主義や個人裁量の影響度は比較的小さい



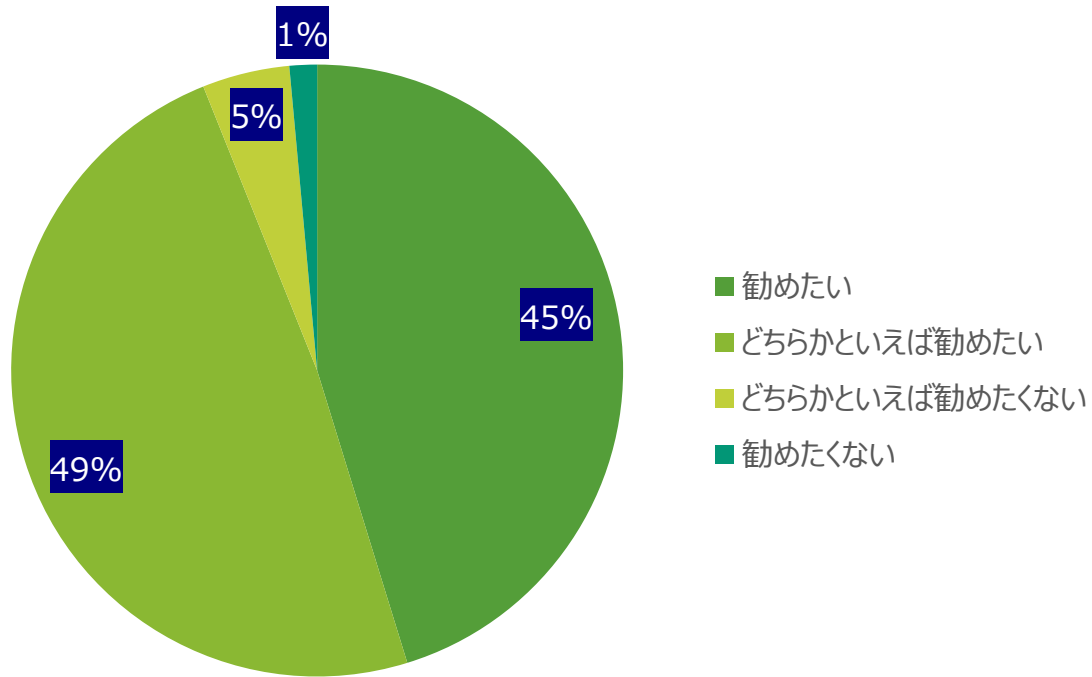
3. 大学に対する満足度

- (1) あなたは高校生に西南学院大学への進学を勧めますか。
- (2) あなたは西南学院大学での学生生活に満足していますか。
- (3) あなたは西南学院大学での友人との人間関係について満足していますか。
- (4) あなたは所属する学部・学科のカリキュラムについて満足していますか。
- (5) あなたは所属する学部・学科の授業内容について満足していますか。
- (6) あなたは所属する学部・学科の教員（授業の進め方、授業外の学生対応、コミュニケーションの取り方など）について満足していますか。
- (7) あなたは西南学院大学国際センターの留学・国際交流支援について満足していますか。
- (8) あなたは西南学院大学図書館の蔵書体系、閲覧学修環境、レファレンス機能について満足していますか。
- (9) あなたは西南学院大学言語教育センターの学修支援（語学教育・語学力向上支援）について満足していますか。
- (10) あなたは西南学院大学キャリアセンターの就職・進路支援について満足していますか。
- (11) あなたは西南学院大学ラーニングサポートセンターの学修支援について満足していますか。
- (12) あなたは西南学院大学事務局（上記設問(7)～(11)を除く）の学生サービス・窓口対応について満足していますか。
- (13) あなたは西南学院大学の施設面を含めたキャンパス環境について満足していますか。

大学に対する満足度

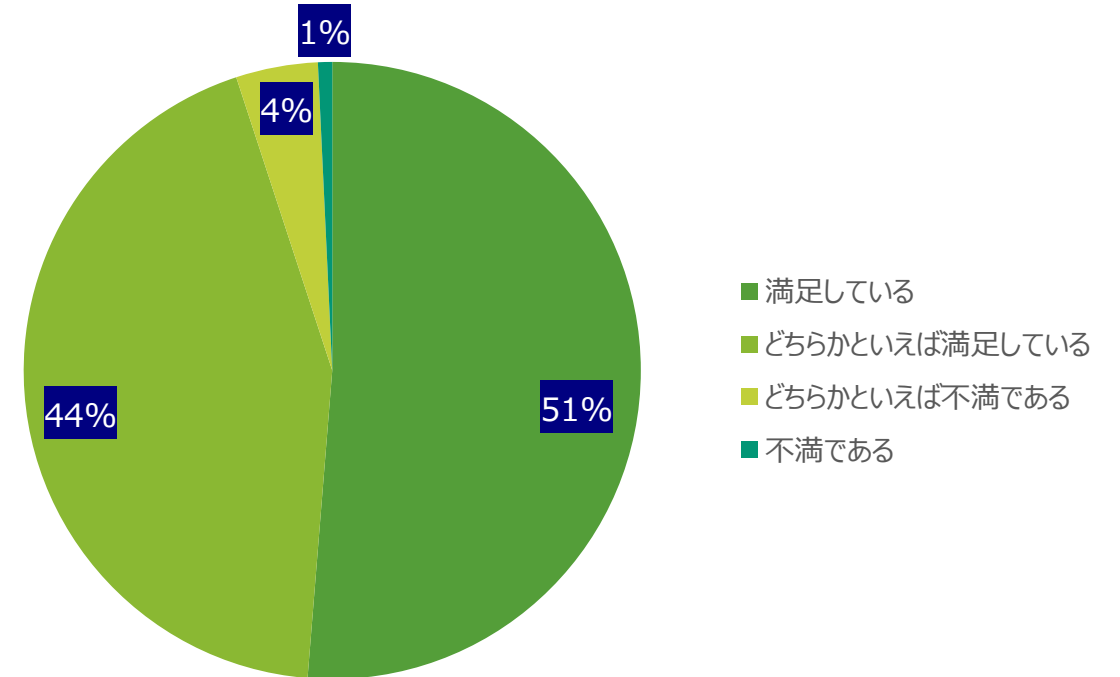
- 高校生への西南学院大学への進学勧め度合い
- 「勧めたい」及び「どちらかといえば勧めたい」という回答者は、約94%

高校生への進学の勧め度



- 学生生活
- 「満足している」及び「どちらかといえば満足している」という回答者は、95%

学生生活満足度



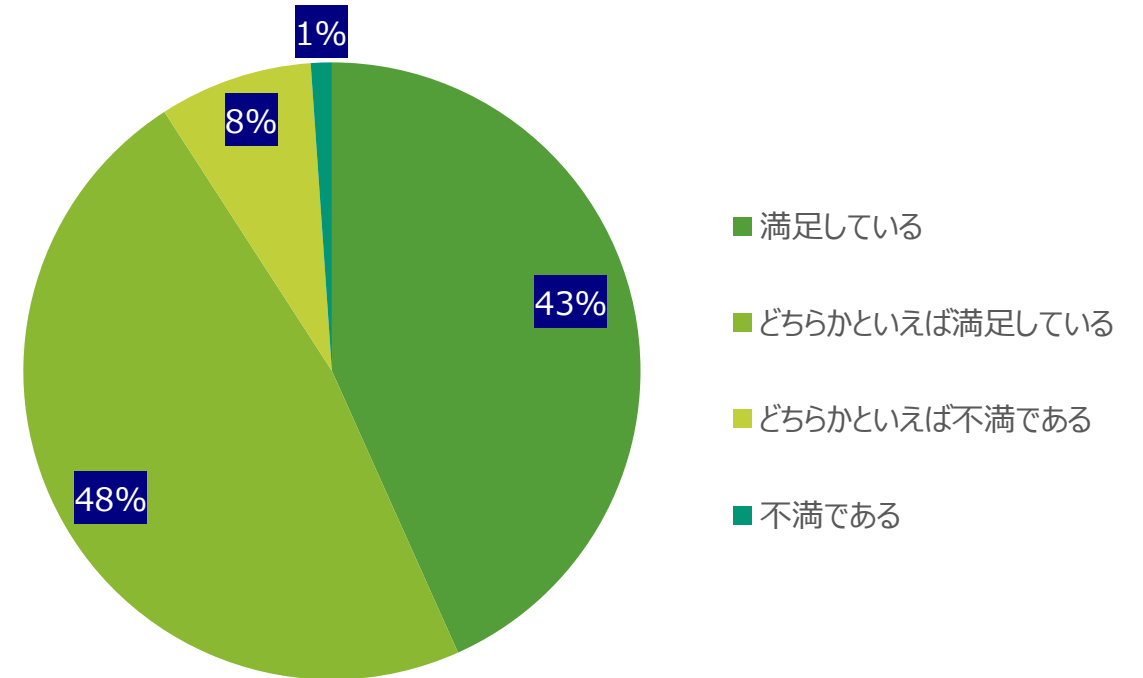
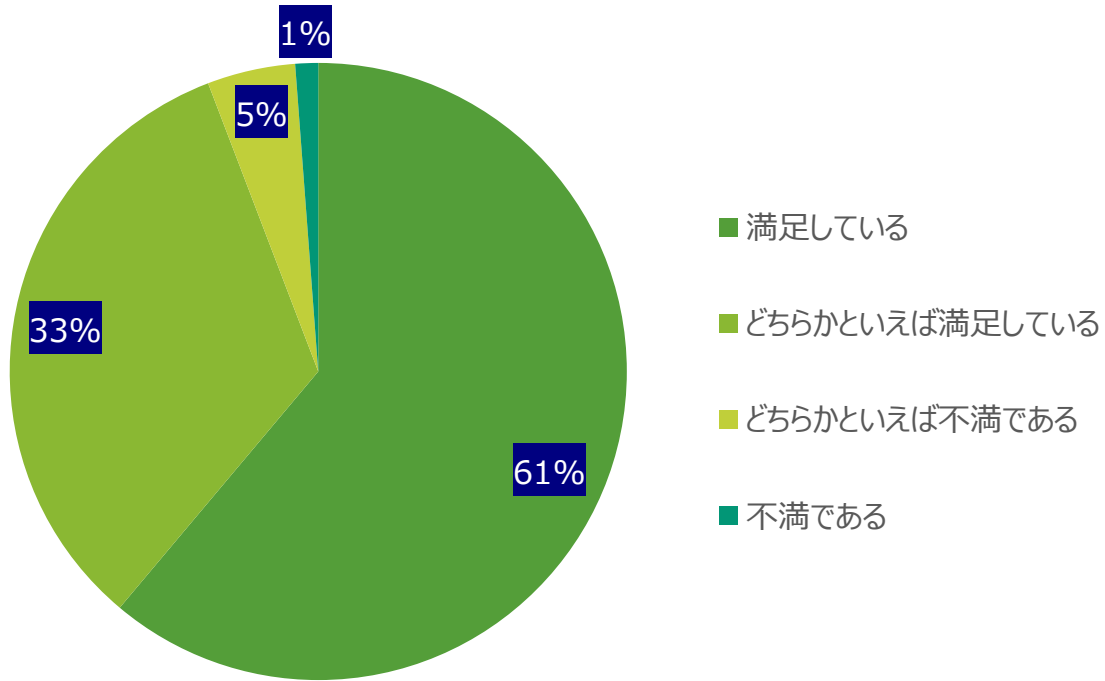
大学に対する満足度

- 友人との人間関係
- 「満足している」及び「どちらかといえば満足している」という回答者は、94%

- 所属する学部・学科のカリキュラム
- 「満足している」及び「どちらかといえば満足している」という回答者は、91%

友人との人間関係

所属する学部・学科のカリキュラム

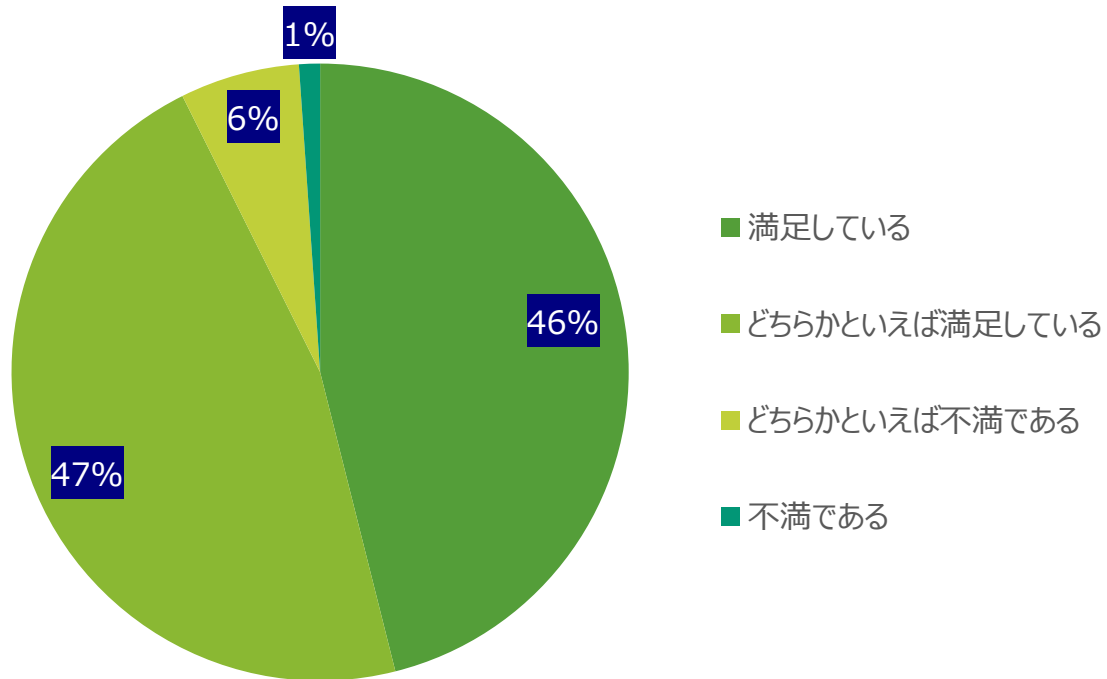


大学に対する満足度

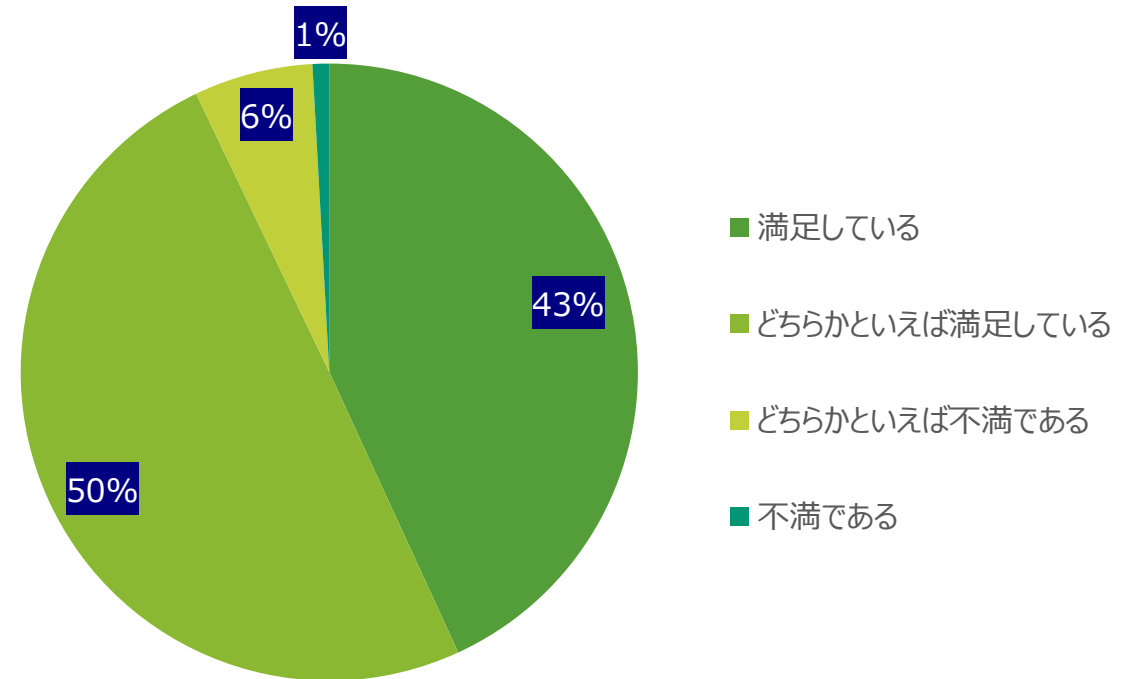
- 所属する学部・学科の授業内容
- 「満足している」及び「どちらかといえば満足している」という回答者は、93%

- 所属する学部・学科の教員（授業の進め方、授業外の学生対応、コミュニケーションの取り方など）
- 「満足している」及び「どちらかといえば満足している」という回答者は、93%

所属する学部・学科の授業内容



所属する学部・学科の教員

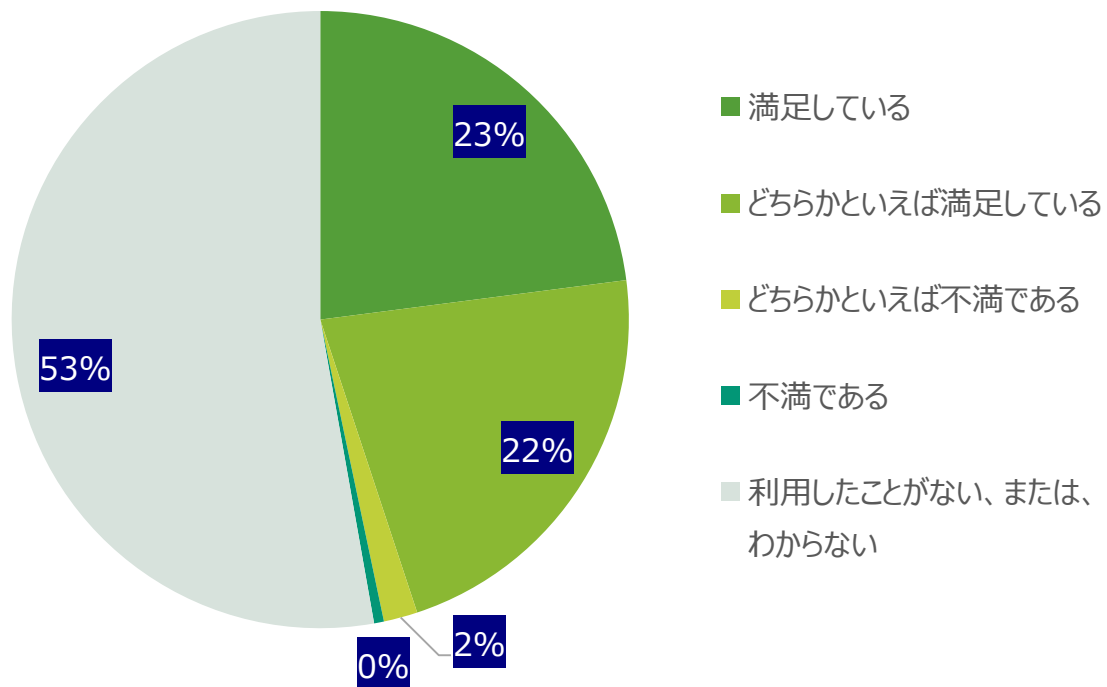


大学に対する満足度

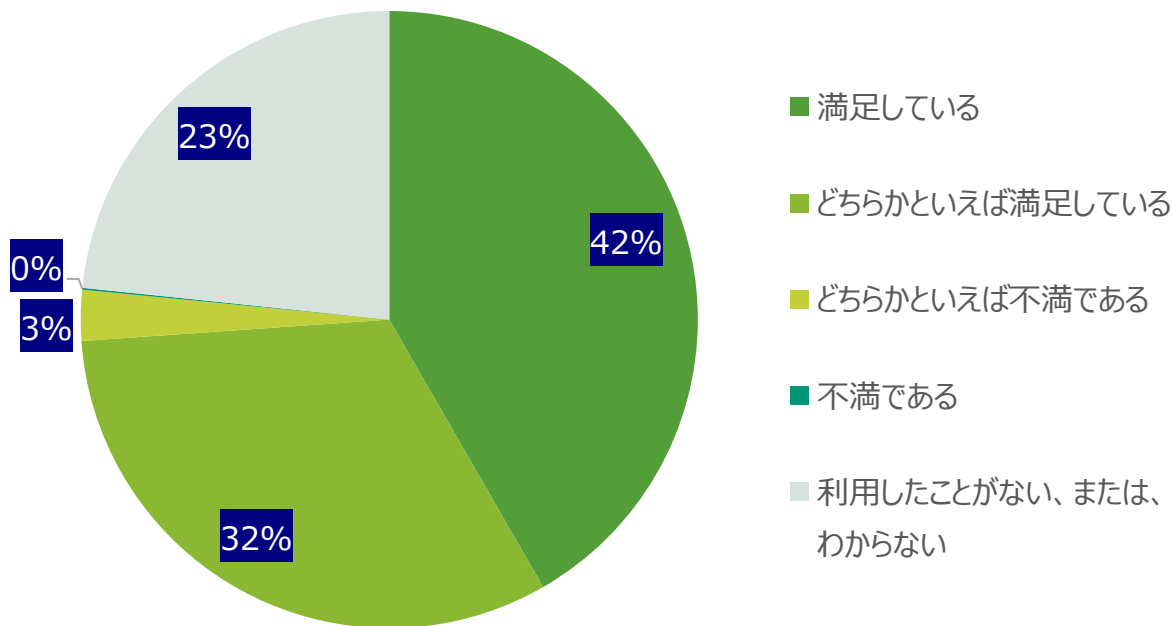
- 国際センターの留学・国際交流支援
- 利用したことがある回答者の95%は、「満足している」または「どちらかといえば満足している」

- 図書館の蔵書体系、閲覧学修環境、レファレンス機能
- 利用したことがある回答者の96%は、「満足している」および「どちらかといえば満足している」

国際センター



図書館

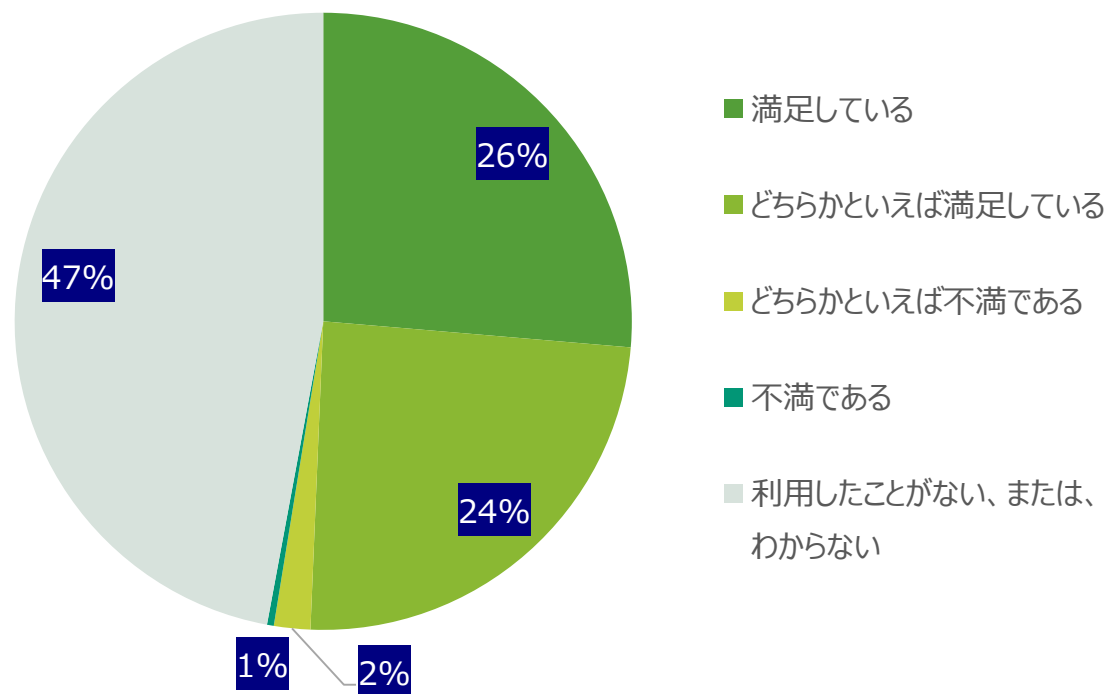


大学に対する満足度

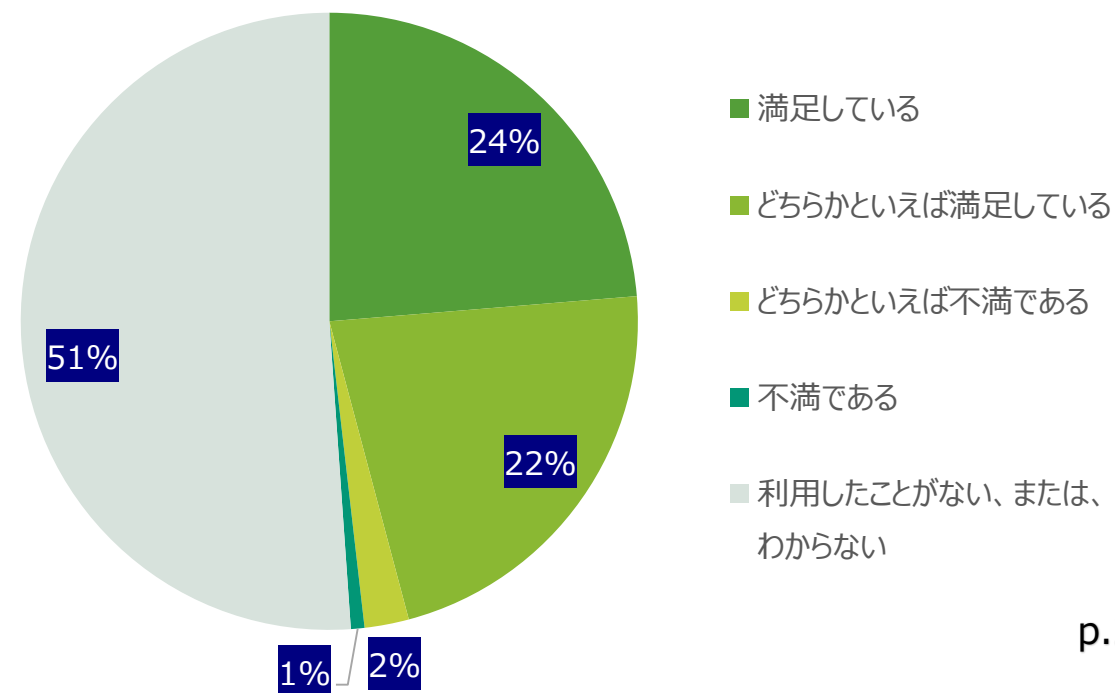
- 言語教育センターの学修支援（語学教育・語学力向上支援）
- 利用したことがある回答者の95%は、「満足している」または「どちらかといえば満足している」

- キャリアセンターの就職・進路支援
- 利用したことがある回答者の93%は、「満足している」または「どちらかといえば満足している」

言語教育センター



キャリアセンター



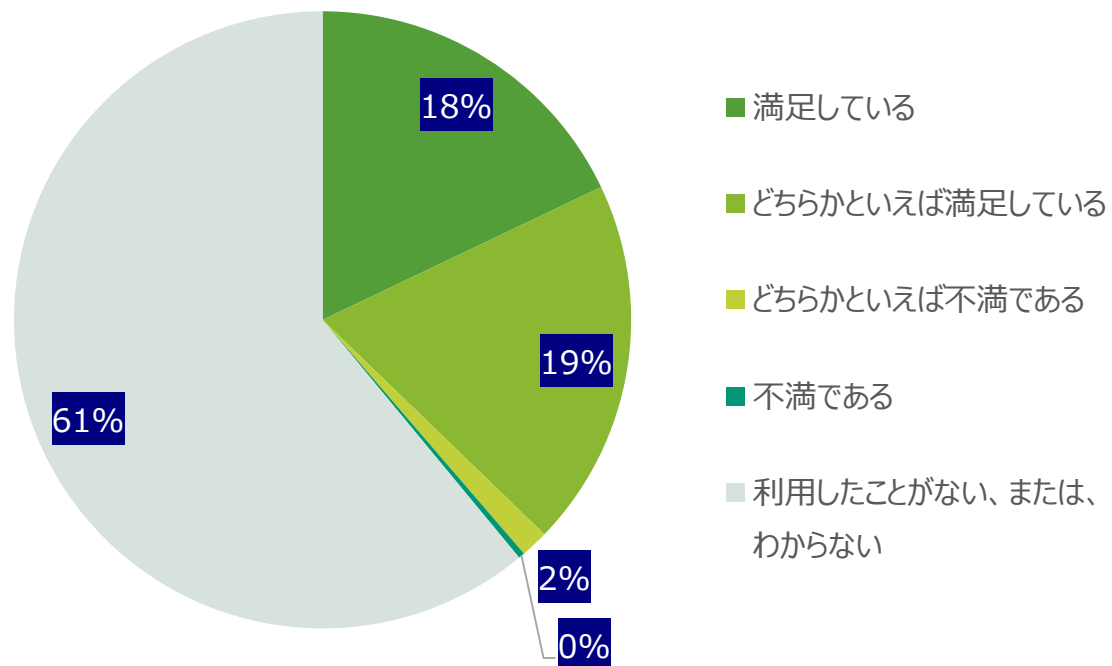
大学に対する満足度

- ラーニングサポートセンターの学修支援
- 利用したことがある回答者の95%は、「満足している」または「どちらかといえば満足している」

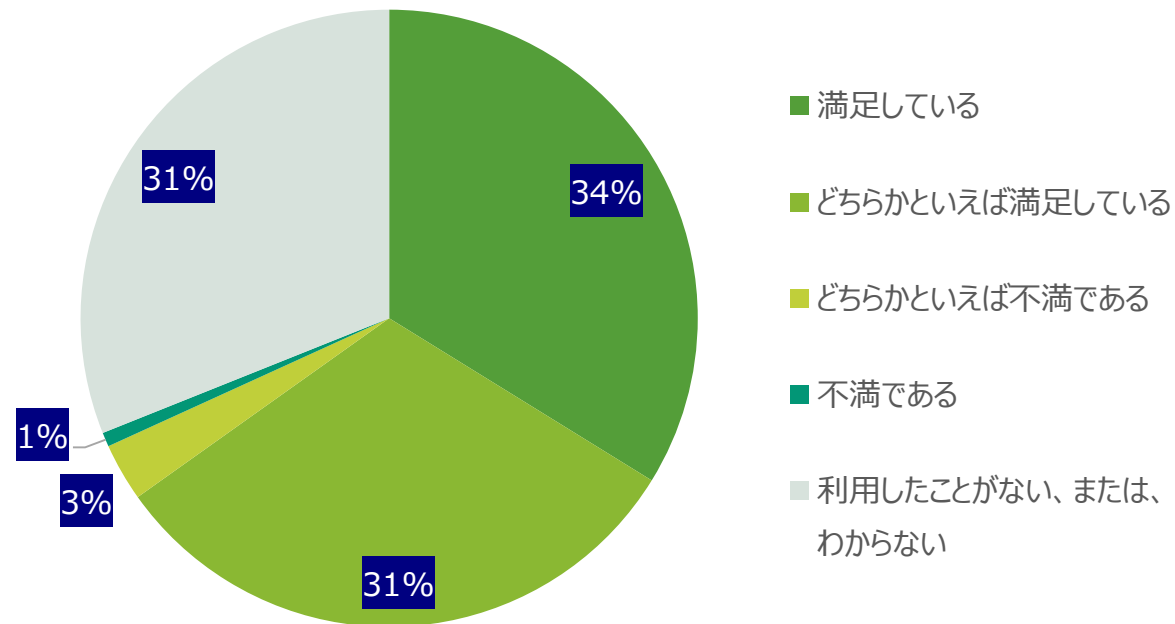
※ ラーニングサポートセンターは2023年度から始動

- 事務局（前述の各センター等除く）の学生サービス・窓口対応
- 利用したことがある回答数の94%は、「満足している」または「どちらかといえば満足している」

ラーニングサポートセンター



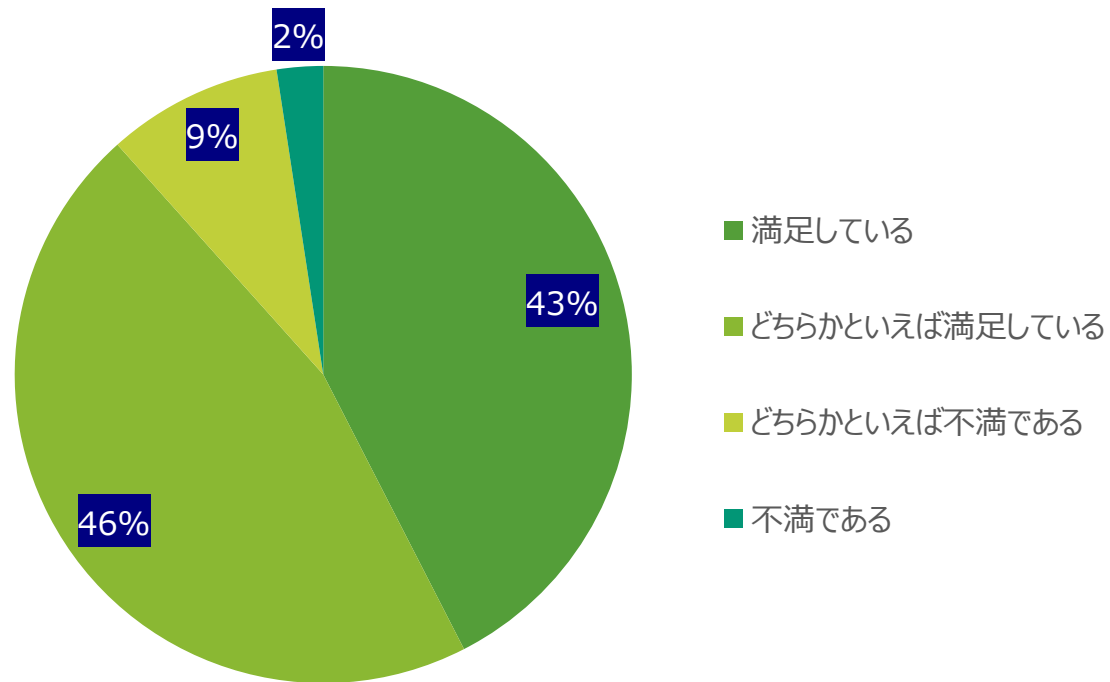
事務局



大学に対する満足度

- 施設面を含めたキャンパス環境
- 「満足している」及び「どちらかといえば満足している」という回答者は、89%

キャンパス環境



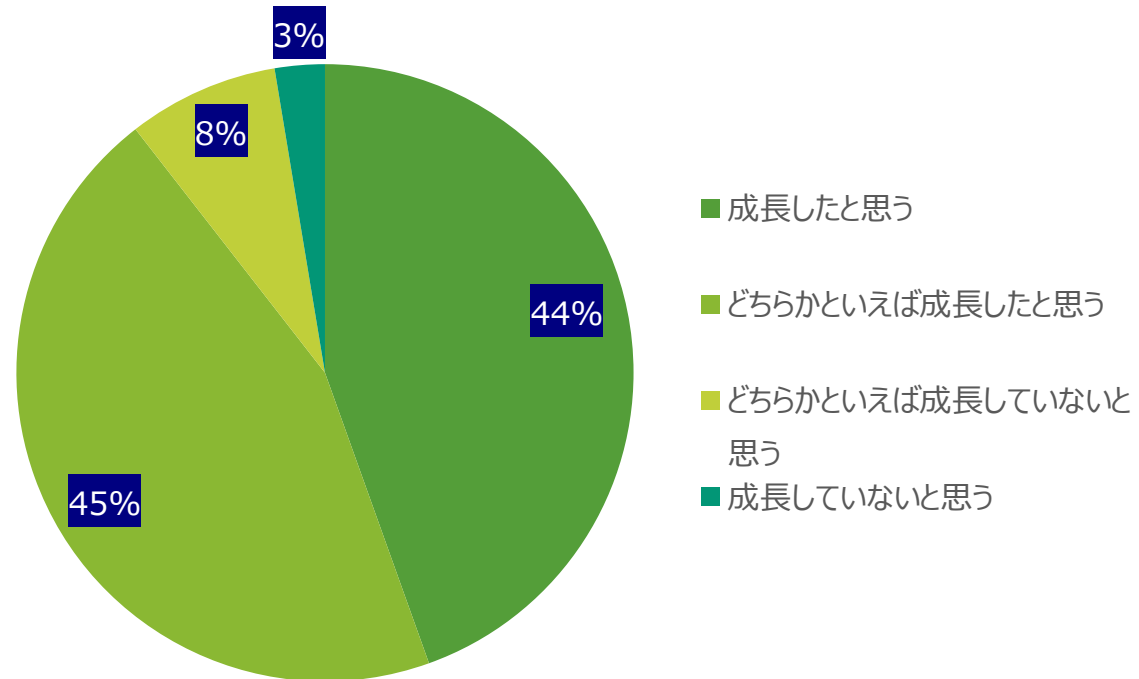
4. 成長実感について

- (1) あなたは1年間を振り返って、自身が成長したと思いますか。
- (2) あなたは1年間を振り返って、【幅広い教養と専門的知識・技能を身に付ける】ことができたと思いますか。
- (3) あなたは1年間を振り返って、【学びと研究の質を高めることができる思考力・判断力・表現力等を幅広く身に付ける】ことができたと思いますか。
- (4) あなたは1年間を振り返って、【地域社会及び国内外の諸課題の解決に主体的・創造的に参画・貢献することができる】ようになったと思いますか。
- (5) あなたは1年間を振り返って、【自己の成長と社会の発展のために、自律的に学び続ける態度を身に付ける】ことができたと思いますか。

成長実感

- 大学生活を通じた、自身の成長度
- 「成長したと思う」および「どちらかといえば成長したと思う」という回答者は、89%

自身の成長度

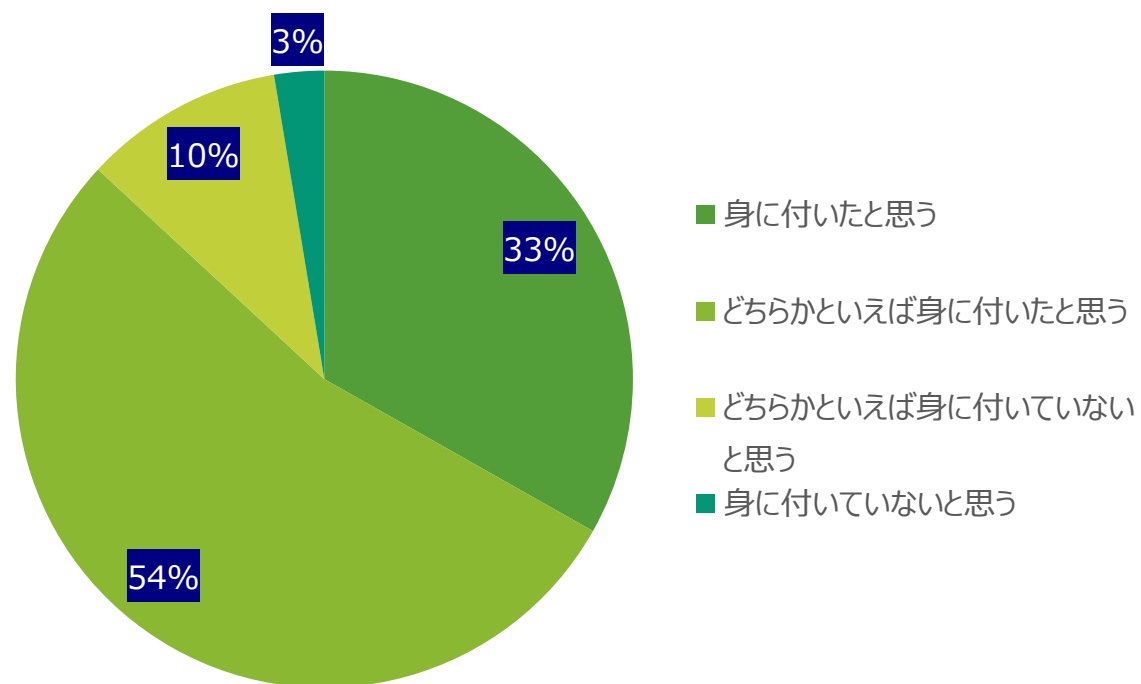


成長実感

- 幅広い教養と専門的知識・技能
- 「身に付いたと思う」及び「どちらかといえば身に付いたと思う」という回答者は、87%

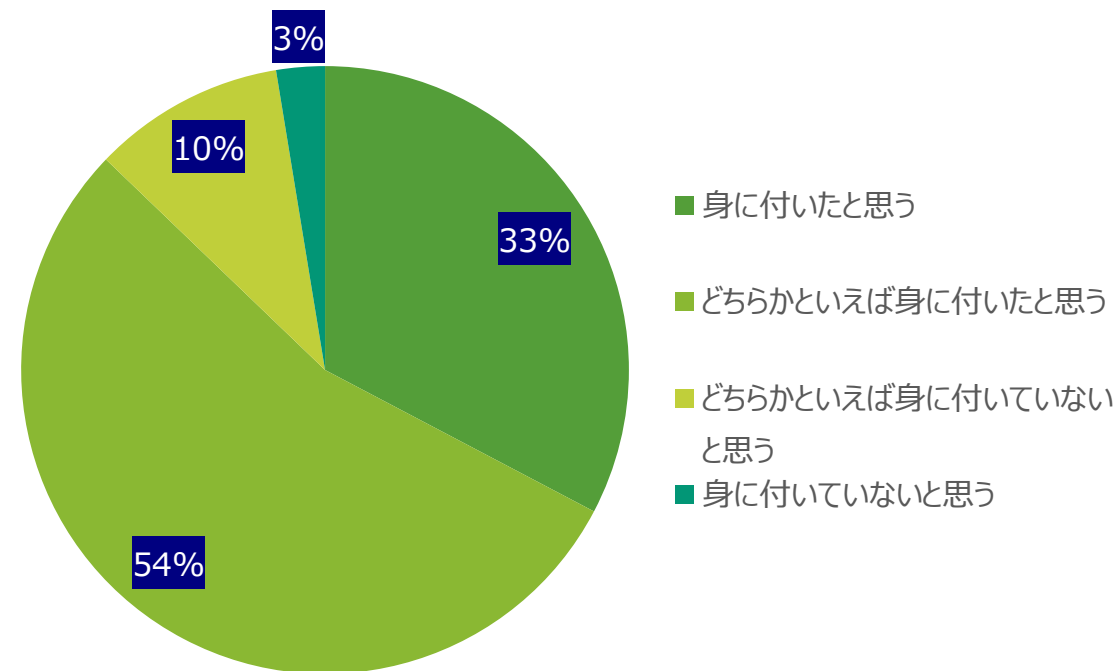
- 学びと研究の質を高めることができる思考力・判断力・表現力
- 「身に付いたと思う」及び「どちらかといえば身に付いたと思う」という回答者は、87%

幅広い教養と専門的知識・技能



(参考:2023年度以降適用)全学DP-A 幅広い教養と専門的知識・技能を身に付けている。

思考力・判断力・表現力

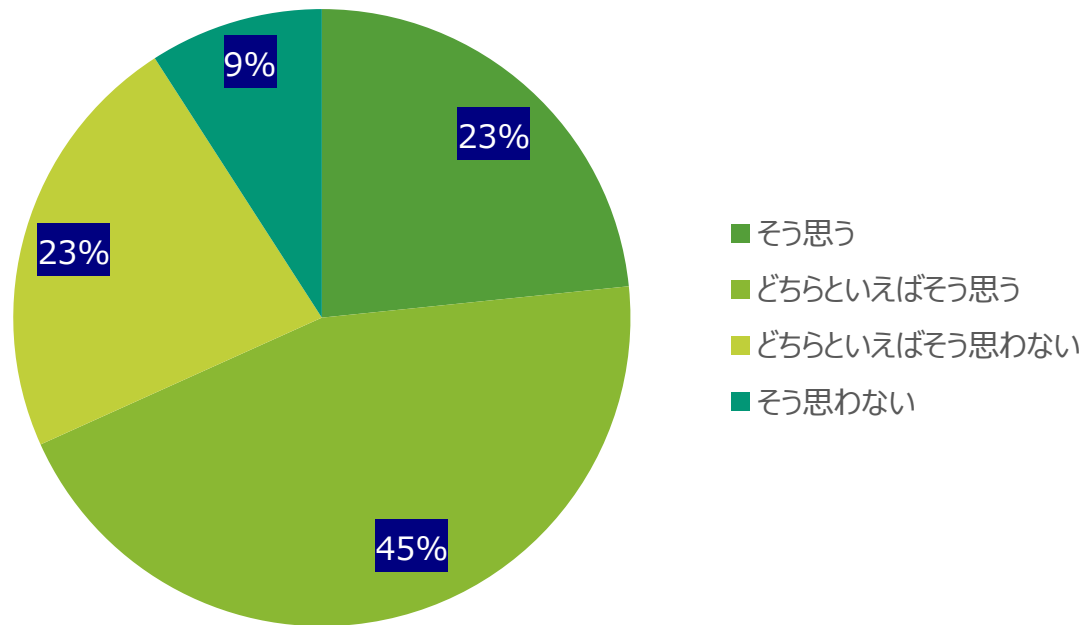


(参考:2023年度以降適用)全学DP-B 学びと研究の質を高めることができる思考力・判断力・表現力等を幅広く身に付けている。

成長実感

- 地域社会及び国内外の諸課題の解決に主体的・創造的に参画・貢献する力
- 「思う」及び「どちらかといえば思う」という回答者は、68%

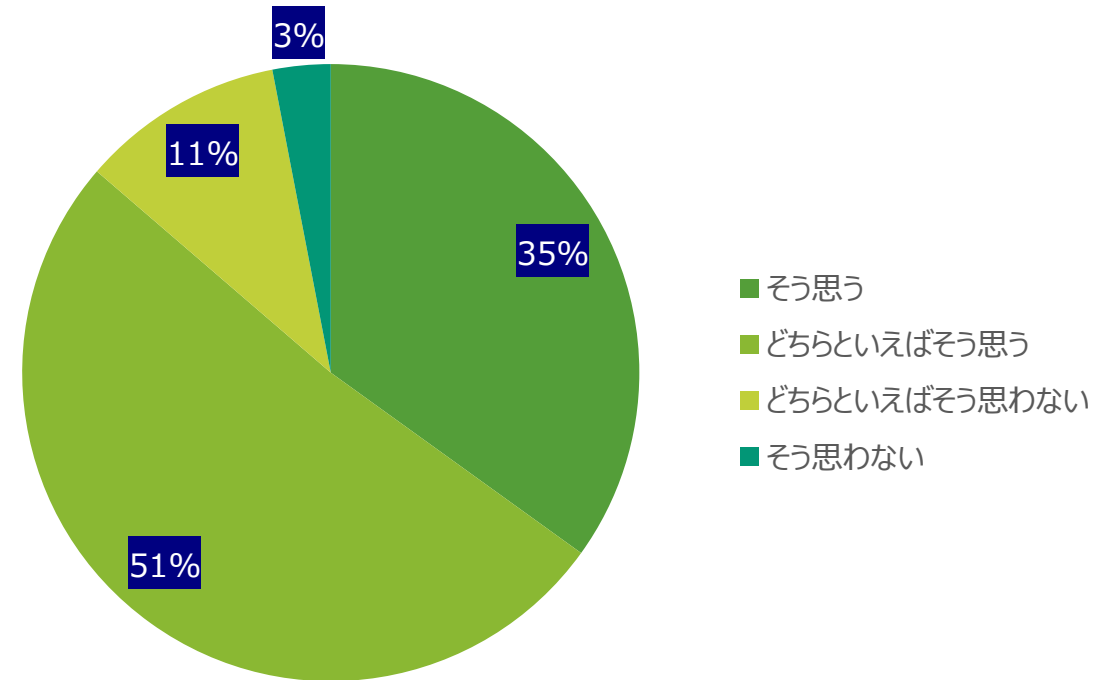
主体的・創造的に参画・貢献する力



(参考:2023年度以降適用)全学DP-C 地域社会及び国内外の諸問題の解決に主体的・創造的に参画・貢献することができる。

- 自己の成長と社会の発展のために、自律的に学び続ける態度
- 「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答者は、86%

自律的に学び続ける態度



(参考:2023年度以降適用)全学DP-D 自己の成長と社会の発展のために、自律的に学び続ける態度を身に付けている。